

▼人口のうごき

人 口 114,584人 (−41人)
 男 54,923人 (−26人)
 女 59,661人 (−15人)
 世 帯 48,149世帯(+26世帯)
 平成23年1月末日現在
 住民基本台帳登録数()内は前月比

▼テレホンサービス

- 市政だより
0897-53-1500 (常時)
- 当番病医院
0897-58-2200 (常時)
- 災害情報
0897-55-5551 (発生時)

▼編集後記

観客と出演者が一体となって、大盛況に幕を閉じた「千の風競演フェスティバル」(6頁参照)。その会場のロビーでは、美しく奏でられる手回しオルガンの音色が訪れた人々の心を癒やしてくれました。

奏者は北海道七飯町の谷目基さん。北海道から愛用のオルガンを車に積み込み、本州を縦断して当市にやって来られました。地域のまちづくりに懸ける情熱と思いを垣間見る出来事でした。(ト)



鳥居の内側には凜とした空気が漂っています

階段を上がって鳥居をくぐるとすぐ本殿があり、屋根瓦には神紋の梅鉢が見られます。また、境内からの道前平野の眺望は素晴らしく、天気良ければ遠くに来島海峡大橋を望むこともできます。神社の裏にある農業用のため池は静かに水をたたえ、こ

西条・小松両地区の境界で国道11号を折れ、市道第2岡村線を山手に向かうと丘陵地に広がる田園風景の中に、「楠陵天満宮」があります。真護地という所在地名は、中世にこの辺りに満護寺という寺があったことに由来し、

「真護地天満宮」とも呼ばれました。小松藩一社の天神として、三代藩主の一柳直卿公が京都の北野天満宮を勧請したのが始まりで、主祭神は学問の神として有名な菅原道真公。近藤篤山先生も門弟とともに、しばしば参拝したそうです。階段を上がって鳥居をくぐるとすぐ本殿があり、屋根瓦には神紋の梅鉢が見られます。また、境内からの道前平野の眺望は素晴らしく、天気良ければ遠くに来島海峡大橋を望むこともできます。神社の裏にある農業用のため池は静かに水をたたえ、こ



れからの季節には穏やかな日差しと野鳥のさえずりが訪れる人を優しく迎えてくれます。所在地 小松町新屋敷字真護地乙1-2



▲道前平野の向こうに見える来島海峡大橋

梅鉢紋が施された屋根瓦

ふるさと探訪

第70回 楠陵(くすおか)天満宮



西条バードウォッチング

Saijo Bird Watching

No.67 ヨシガモ(冬鳥)

メタリックな緑色光沢のある雄の頭部を「ナポレオンハット」という愛称で呼んでいる美しいカモです。雄は喉が白く、首に黒と白の輪があり、尾の近くには垂れ下がったような飾り羽があります。雌は全身茶色で黒褐色の斑がありますが、地味で目立ちません。加茂川河口や黒瀬ダム湖で少数が見られます。



撮影・十亀茂樹

広告欄

広告欄

食卓に安心を 和牛専門



TAJIMA

西条市氷見 とうしょく氷見店内 ☎0897-57-7071
 西条市丹原町 とうしょく丹原店内 ☎0898-68-0040

医療保険が適用される
訪問マッサージ無料お試し
実施中!

対象となる方 ●歩行困難
 (年齢に関わらず) ●麻痺や拘縮などの症状
 脳血管障害後遺症等、寝たきりの方・寝たきりを予防したい方

お電話でもお気軽にお問い合わせください。

0120-309-456

在宅療養マッサージ和み 西条市洲之内甲644

